

令和6年12月5日

December 5, 2024

大学院学生各位
To All Graduate Students

2024年度

基盤医学特論 開講通知

Information on Special Lecture Tokuron 2024.4-2025.3

令和6年度 脳とこころの研究センターシンポジウム

Brain & Mind Research Center, Symposium 2025

①講師：飯高 哲也 先生（脳とこころの研究センター 教授）

題目：「感情・社会性・病態—脳画像研究から見えたもの—」

概要：脳とこころの研究は記憶や注意といった基本的な認知領域から始まり、近年では感情や社会性などヒトでより細やかに表現しうる働きに焦点が向いている。本講演では演者が長年にわたり行ってきたfMRI研究を概観し、扁桃体を中心として健常者および精神疾患における脳機能ネットワークについて述べる。

②講師：北城 圭一 先生（自然科学研究機構生理学研究所システム脳科学研究領域
神経ダイナミクス研究部門 教授）

題目：「脳波ネットワークのデータ駆動型研究によるヒトの心と病態の解明」

概要：ヒトの脳活動は、さまざまな空間スケールで振動、同期等の多様な非線形ダイナミクスをみせることが知られている。脳情報処理に関連する動的なネットワーク形成のために、このような振動、同期ダイナミクスは重要な役割を果たしていると考えられている。計算論的神経科学の観点で、脳波でみられる多様なヒト脳活動の非線形ダイナミクスの機能的役割、心の個人特性や精神・神経疾患の病態との関連についての我々の研究を紹介する。まず、過渡的な脳波ネットワークダイナミクスと自閉スペクトラム症傾向等の心の個人特性との関連についての研究結果を紹介する。さらに脳卒中の病態と脳波同期ネットワークとの関連に関するデータ解析研究についても紹介する。最後に数理モデルと観測データを融合するデータ同化手法を用いた我々のデータ駆動型研究も紹介し、このようなデータ駆動型研究によるヒトの心と精神・神経疾患の病態の解明の可能性について議論する。

日時：令和7年1月29日(水) 15時35分～(110分)

Time and Date: January 29 (Wed.), 2025 15:35～ (110 minutes)

場所：鶴友会館2階 大会議室

Room: 2nd floor, Kakuyu Kaikan (Main conference room)

言語：日本語

Language: Japanese

(事前の申込みは不要です。No Registration Required.)

講義終了時、参加のスタンプを押印します。受講票を持参してください。

関係専門分野・講座等の連絡担当者：脳とこころの研究センター (内線 1975)

Contact: Brain & mind Research Center (Ext. 1975)